

全日本医師テニス大会 (2009-2016) における 障害調査



日本医師テニス協会
林 光俊

協力：萩原博道
原文雄
徳永昌子
矢住孝昭

イラスト：いしかわせいちゃん
(2017作成)

【目的】

1大会で約300名が出場する
医師のテニス全国大会参加者の
テニススタイル と 障害および
医師ならではの治療・予防方法を調査した



開会式

【方法】

全日本医師テニス大会

09年10月 広島大会
10年10月 山口大会
11年10月 千葉大会
12年11月 熊本大会
13年10月 大阪大会
14年10月 福岡大会
15年11月 三重大会
16年 9月 埼玉大会

に参加した選手へ

37項目のアンケート調査を行った
(一人一回のみで、アンケートは重複提出を避けた)
過去8年間 計265名 の回答を回収し集計しました

テニスを始めた年齢は10才代が最も多く46.8%で、
経験年数は30年以上が44.9%と
最も多かった。

(自己評価で) テニスレベルは
中級が58.1%、
中上級者以上で87.9%を占め、
皆テニス腕自慢者であった。

学生時代にテニス部の経験者は
57.0%で、
テニススクール経験者は77.4%と、自己流選手は少ない。





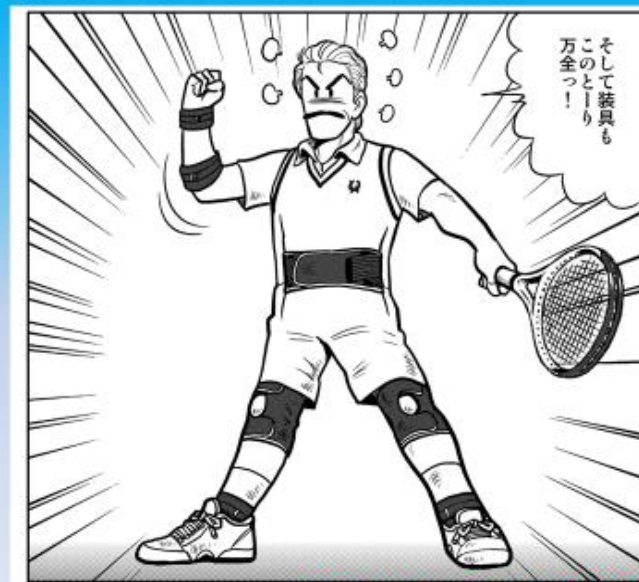
テニス肘の症状



やはりテニス肘が多い！



トレーニングについて



装具・サポーターの有効活用



参加した平均的医師テニス選手像

平均年齢**56.3歳** 経験年数**30年以上** 主に中上級者
 フレースタイル：**片手フォア** & **片手バックハンド**



準備運動**10分未満** (あまりしない)
 怪我しても**自分で治す?** タイフが多い。
 独特の治療法は持っているようで、、、**ホント?**
 怪我に対する診断などは**的確に把握していた。**

まとめ

参加者最高年齢**87歳**の2名を筆頭に、
 医師テニス競技の
 全国大会に参加した選手は、
 経験年数が**30年以上**で、
 平均年齢が**56才**と一般競技に比べ
 高かった。

演者自身が大会に参加した印象として、
 テニス好き医師は**自身で健康管理に努め、**

テニスライフを**エンジョイ**しており、
 年齢が高くなっても**元気に活動していた。**
 (見習いたい!)



佐賀グラスコートテニス

ご静聴ありがとうございました



Japan Medical Tennis Society

Game set & match